

## 回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

5－①(2)子育て環境の整備

大阪府および府内各市町村の努力により、保育所の待機児童数は減少傾向にある。しかし、保育所待機児童解消および保育サービスの量的拡大にむけて、さらなる取り組みの強化を求める。保育の実施主体である市町村に対するサポート、特に財政支援を行うこと。また、ニーズが高いにも関わらず、整備が遅れている病児保育については、大阪府内の市町村ごとに少なくとも1カ所の設置を実現すること。さらに、学童保育施設についても、児童の利便と安全を考慮のうえ、小学校区に最低1カ所の設置が実現するよう大阪府としても独自の補助金制度の創設を検討するなど、取り組みを強化し、学童保育の待機児童を解消すること。

（回答）

待機児童の解消に向けては、保育の実施主体である市町村と連携しながら、安心こども基金を活用した保育所の整備に努めるとともに、定員の見直しなど、地域の実情に応じて市町村が実施する取り組みの支援に努めているところです。

平成23年度は1,000人を超える入所枠を拡大し、平成24年度は現時点で約600人を拡大予定です。

病児・病後児保育など、保育サービスの拡充については、国の補助金を活用した保育所運営費補助金事業を行っているところです。事業実施にあたっては、市町村が地域の実情に応じて実施すべきものであり、府としても必要に応じて支援・助言に努めてまいります。

学童保育、放課後児童健全育成事業につきましては、国の「放課後子どもプラン推進事業費補助金」や「児童厚生施設等整備費補助金」を活用し、小学校区ごとに放課後児童クラブが整備されるよう、事業の実施主体である市町村を今後とも支援していきます。

なお、平成23年5月1日現在で、526小学校区のうち、509小学校区で698クラブが設置されています。

※いずれの数値も政令・中核市を除く。

（平成24年度の病児保育の実施状況）

岸和田市 1、吹田市 2、貝塚市 1、枚方市 4、茨木市 2、八尾市 3

寝屋川市 2、大東市 1、柏原市 1、門真市 1、高石市 1 計 11市 19か所

（回答部局課名）

福祉部 子ども室 子育て支援課